

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2025年2月実施

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか			8	スペースを活用し工夫しているが、手狭感はない。新たな事業所の開設を鋭意検討中。
	②	職員の配置数は適切であるか		6	2	基準の人数を下まわらないように工夫している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	6	構造上難しい面もあるが、その分人員配置で工夫している。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8			常に全体会議で共有し、確認している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			HP に公表し、スタッフも含めて共有している。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			実施中
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	4		第三者評価は取り入れていないが、法人の総会などで意見は取り入れている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			毎週の全体会議・月1回の研修会を実施している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			計画の立案を見発管が行い、スタッフが確認し、共有している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	4		アセスメントツールは、取り入れていないが、学校などの評価に基いて作成している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			実施中
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			毎週の全体会議で確認を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2		ご利用時間の変更がある為、日頃の課題の他に課題や運動を用意している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			常にスタッフで会議において、共有し、個別に応じた見方を考えている。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			支援前の会議で、スタッフ間の共有事項を確認している。	

⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	2	4	2	勤務時間にもよるので、お子さんそれぞれの個人ノートや伝言メモなどを残し、共有を図っている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			特に個別の改題は、必ず記録を取り、支援方法の検証を行っている。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2		必ず、保護者との面談を実施し、共有と確認を行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		8		5領域を取り入れたスタッフ間のお子さまの見方を共有し、活かしている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			基本的には児発管が出席し、必要に応じて他のスタッフも参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8			学校のお迎え時に共有している。また共有出来るような関係性の構築も行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		6	2	主治医との連携は出来ていないが、学校の担当看護師との連携はしている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6		2	小学新1年生のご利用が決まったら、情報の共有を行っている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	2		促してはいるが、必要との声を頂ければ提供している。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6		2	市内の放課後等デイサービス連絡会を通して、行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6		2	定期的なビーチクリーンなどの活動を通して、地元の大学生・高校生・中学生・小学生との交流がある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	8			市内の放課後等デイサービス連絡会に参加している。
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			帰りの送迎時や必要であれば、電話対応において、実施している。	

	⑳	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	4		月1回の勉強会のNEWを毎月1回。レターとして発行している。
保護者への説明責任等	㉑	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			ご契約時に行っている。
	㉒	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			月1回の勉強会のNEWを毎月1回。レターとして発行している。 また必要であれば、専門家へ繋げている。
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			2024年度は、母の会1回・父の会1回。それぞれ実施した。
	㉔	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			苦情窓口は全て理事長に一本化しており、都度対応を行っている。
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			月1回。レターを発行している。
	㉖	個人情報に十分注意しているか	8			実施中
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			実施中
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8			年1~2回の作品展を通して、実施している。
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6		2	保護者へ周知に課題がある為、今後は実施後に保護者へ「ご報告」をしていく。
	㉚	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	2	2	毎年必ず実施しているが、保護者への報告を今後の課題として、実施する。
	㉛	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			虐待防止研修の参加と、虐待防止設置委員会の開催で実施している。
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2		身体拘束を必要とするお子さまは居ないが、上記研修・委員会も含めて理解に努力している。
	㉝	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			基本的には、保護者への確認を実施している。

④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		2	ヒヤリハットに発展する事案が少ないが、作成し、共有している。
----	----------------------------	---	--	---	--------------------------------